

本サービスは新規申込の受付を休止しています。

[前提]

- (1) 本サービスの利用には、CF コマンド（注 1）のダウンロードおよびインストールが必要です。

1. サービス仕様

当社は、オープンソースの Cloud Foundry を利用した以下のサービスを提供します。

(1) CF 基本サービス

① アプリケーション実行環境

契約者のアプリケーションを本サービス上で配備（以下「デプロイ」という）および実行するための環境を提供します。また、契約者がデプロイしたアプリケーション（以下「本アプリケーション」という）を実行する際のメモリ割当量を指定することができます。なお、メモリ割当量を指定しない場合、規定値として 1GB が本アプリケーションに割り当てられます。

② サービス連携

CF コマンドにより、リレーショナルデータベースなどのサービスのインスタンス（注 2）を作成し、本アプリケーションから当該インスタンスを呼び出し可能にする機能を提供します。

③ スケーリング／負荷分散

本アプリケーションのインスタンスを手動で増加、または減少させることができます。インスタンスの増減に応じて、本アプリケーションに対する要求を自動的に各インスタンスに振り分けます。

④ 生存監視／自動復旧

本アプリケーションの状態を監視し、本アプリケーションのインスタンスが異常終了した場合に自動で復旧させることができます。

(2) ビルドパック

- ① 本アプリケーションを動作させるために必要なフレームワークやランタイムをビルドパックとしてアプリケーション実行環境上にデプロイする機能を提供します。
- ② デプロイできるビルドパックの種類については、別表 1 のとおりとします。

(3) リレーショナルデータベース

- ① データベースエンジンとして「PostgreSQL」を利用したリレーショナルデータベースを提供します。契約者は、以下の提供プランのうちのいずれかのリレーショナルデータベースを利用することができます。

	内容
プラン	Small
仮想 CPU 数 (vCPU)	1
メモリ割当 (GB)	4
オブジェクトストレージ容量 (GB)	20
利用可能なデータベースエンジン	PostgreSQL

(4) ログとモニタリング

① ログの保存・参照

本アプリケーションが出力したログを保存・参照できます。契約者は、以下の提供プランのうちのいずれかを利用することができます。

プラン	内容	
	L1(ライト)	M1(ミディアム)
ログ格納量 (GB)	10	50
データの保管	1 か所	2 か所(レプリケーション)
CF ダッシュボードからの操作	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ログの検索/参照 ・ログの保管容量の確認

② カスタムメーター (注 3) の作成およびサンプル (注 4) の取得・参照

カスタムメーターを作成し、サンプルを取得・参照できます。これにより、契約者は任意の項目で本アプリケーションの状態を監視できます。

M1(ミディアム)プランの場合は、CF ダッシュボード上でカスタムメーター/サンプルを確認することができます。

(5) CF ダッシュボード

① 本アプリケーションの管理を行うための操作画面を提供します。

② CF 環境の組織 (注 5)、スペース (注 6) 等の状態を下記のとおり管理できる機能を提供します。

項目		内容
組織	サマリ	利用状況 (組織および各スペースのメモリ割当量) の表示 組織のクォータ (アプリケーション実行環境において使用可能なメモリ容量、サービスインスタンス数などの上限) の表示・変更
	スペース	スペース一覧の表示
	ユーザー (注 7)	ユーザーに対する、組織における権限の付与 ※以下の権限から選択して付与できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・組織管理者 ・契約担当 ・組織監査者
	ログとモニタリングの参照	<ul style="list-style-type: none"> ・ログの検索/参照 ・ログの保管容量の確認 ・カスタムメーター/サンプルの確認
スペース	サマリ	利用状況 (スペースのメモリ割当量) の表示
	アプリケーション	本アプリケーション一覧 (起動状態含む) の表示、本アプリケーションの起動/停止
	ユーザー	ユーザーに対する、スペースにおける権限の付与 ※以下の権限から選択して付与できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・業務部門管理者 ・業務開発/運用者 ・業務システム監視者
	ログとモニタリングの参照	<ul style="list-style-type: none"> ・ログの検索/参照 ・ログの保管容量の確認 ・カスタムメーター/サンプルの確認
その他	-	CF コマンドのダウンロードページの表示 サンプルアプリケーションのダウンロードページの表示 ドキュメントの表示

2. 提供リージョン

本サービスは、以下のリージョンで提供されます。

- ・東日本リージョン 1
- ・東日本リージョン 2

3. 制限事項・注意事項

- (1) 本サービスにより提供されるアプリケーション実行環境については外部からのアクセスを制限することができず、本アプリケーションは常にインターネットに公開された状態となります。本アプリケーションのセキュリティについては契約者が単独で責任を負うものとします。
- (2) ログのサービスインスタンスに障害が発生した場合、保存したログを参照できなくなります。必要なログのバックアップについては契約者が単独で責任を負うものとします。
- (3) FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O PaaS の HTTPS(TLS)仕様として、SSL/TLS 通信暗号化強度が高くない方式を使用する事が可能となっています。 PaaS が提供する HTTPS に対するアクセスについて、新しいブラウザを使用するなどして、暗号化強度が高い方式で通信されるようにしてください。

注釈

注1. 以下のウェブサイトからダウンロードできます。

<https://github.com/cloudfoundry/cli/releases>

注2. 本アプリケーションやリレーショナルデータベースなどのサービスを本サービスリソース上で仮想的に実行する単位です。

注3. 契約者が任意に作成できる監視項目です。

注4. カスタムメーターにより取得されるデータです。

注5. CF の管理単位です。契約番号に対し 1 リージョンあたり 1 組織が利用可能です。

注6. CF の管理単位です。アプリケーションインスタンスとサービスインスタンスを管理します。スペース毎に権限が付与されたユーザーだけがアクセスできます。1 組織につき複数のスペースを作成することができます。

注7. 本サービスが提供する機能を利用したり、資源を管理したりする「人」を表します。

以 上

別表1 ビルドパックの種類

(1) ビルドパックの種類

契約者は、下表記載のビルドパックを、下表記載のデプロイ方法により、デプロイできます。

ビルドパック	デプロイ方法	
	カタログ画面	CF コマンド
Java (GlassFish 4.1 Web Profile/Java SE 8)	-	○
Java (Tomcat/OpenJDK)	-	○
Staticfile	-	○

本サービスでデプロイ可能なビルドパックは、以下ウェブサイトにて、サポート対象と記載されたバージョンのものに限られます。

<https://cf-docs.jp-east-1.paas.cloud.global.fujitsu.com/ja/manual/release/basic.html>

以 上

附則（2016年1月18日）

本サービス仕様書は、2016年1月18日から適用されます。

附則（2016年3月17日）

本サービス仕様書は、2016年4月1日から適用されます。

附則（2016年5月23日）

本サービス仕様書は、2016年5月23日から適用されます。

附則（2016年6月24日）

本サービス仕様書は、2016年6月24日から適用されます。

附則（2016年7月31日）

本サービス仕様書は、2016年7月31日から適用されます。

附則（2016年8月19日）

本サービス仕様書は、2016年8月19日から適用されます。

附則（2016年11月11日）

本サービス仕様書は、2016年11月11日から適用されます。

附則（2016年12月19日）

本サービス仕様書は、2016年12月19日から適用されます。

附則（2017年1月27日）

本サービス仕様書は、2017年1月27日から適用されます。

附則（2017年3月23日）

本サービス仕様書は、2017年3月23日から適用されます。

附則（2017年5月8日）

本サービス仕様書は、2017年5月8日から適用されます。

附則（2017年10月19日）

本サービス仕様書は、2017年10月19日から適用されます。

附則（2018年4月19日）

本サービス仕様書は、2018年4月19日から適用されます。

附則（2018年6月22日）

本サービス仕様書は、2018年6月22日から適用されます。

附則（2018年8月30日）

本サービス仕様書は、2018年8月30日から適用されます。

附則（2019年12月26日）

本サービス仕様書は、2019年12月26日から適用されます。

附則（2020年4月1日）

本サービス仕様書は、2020年4月1日から適用されます。

附則（2020年6月11日）

本サービス仕様書は、2020年6月11日から適用されます。